



第2次 成田市生涯スポーツ マスタープラン 概要版

本市では、平成12年に「生涯スポーツマスタープラン」を策定し、市民一人ひとりが自らの価値観に基づいて、自主的にスポーツを行い、生涯にわたって、個性を発揮し続けると同時に、スポーツ活動を通じて、コミュニティの育成を図り、住民相互の連帯感を高めることを目指し、プランを推進してまいりました。また、平成16年には、スポーツを愛し、スポーツを通して健康な心と体を育み、明るく豊かな成田市を築くため、「スポーツ健康都市」を宣言いたしました。

このような背景のもと、「第2次成田市生涯スポーツマスタープラン」では、「スポーツで いきいき健康 まちづくり」を基本理念とし、「スポーツで健康になろう」「スポーツで楽しもう」「スポーツでふれあおう」「スポーツでまちを築こう」を目標に掲げ、事業展開してまいりたいと考えております。

スポーツを通じて、市民が楽しく、いきいきと健康な生活を送ることができるようなまちを目指し、今後、スポーツによるいきいき健康ライフの実現に向けて、各関係団体が密接に連携を取り合って、成果があげられるように取り組んでいきたいと思っております。

平成23年2月

成田市長 小泉一成

基本理念

次の理念に基づいて本プランを推進します。

スポーツで いきいき健康 まちづくり

スポーツを楽しむ、健康や体力づくりを行う、スポーツを通じて交流を進める、自己実現を図るなど、スポーツを行う目的はさまざまです。成田市は、市民一人ひとりが自らの価値観に基づいて、主体的にスポーツを行い、スポーツを通じて健康づくりやコミュニティの育成を図り、住民相互の連帯感を高めることのできる「まち」を目指します。

そのためには、スポーツ施設や情報提供の充実、指導者の養成のほか、市民がスポーツに親しみやすい環境づくりを推進していく必要があります。また、各地区や団体、学校などを中心に、市民一人ひとりがスポーツを「する」「みる」「ささえる」のどの立場においても、自主的に参加できるよう努めていきます。

スポーツを通じて市民が楽しく、いきいきと健康な生活を送ることができるようなまちを目指していきます。

プランの目標

本プランの目標は、市民一人ひとりが主体的にスポーツを楽しみ、スポーツで健康になり、スポーツを通じて地域とふれあい、スポーツでまちづくりをしていけるようなスポーツライフの実現です。そこで基本理念を達成していくために、次の4つの目標を定め、それぞれの活動を推進していきます。

スポーツで健康になろう ～スポーツをおこなう 機会の創出～	スポーツを通じて体力の増強や、健康の保持増進に努め、豊かで元気な生活が送れることを目指します。
スポーツで楽しもう ～スポーツを楽しむ 場の醸成～	スポーツが持つ楽しさを求めて、自らがスポーツにチャレンジしたり、スポーツを観戦したりすることを推進します。
スポーツでふれあおう ～スポーツを通じた 交流の促進～	スポーツを行う機会への参加を通じて、さまざまな人と出会いや交流が深まることを促進します。
スポーツでまちを築こう ～スポーツ活動の 基盤の充実～	スポーツができる環境を充実させ、またスポーツを通じて、地域社会が一つにまとまることで、いきいきとしたまちを築くことを目指します。

成田におけるスポーツライフの将来像

本プランの目標年である平成 32 年（2020 年）頃、成田では、次のようなスポーツライフを実現することが望ましいと考えます。

市民だれもが

- 幼児が、近隣の公園やまちの中で、安心して楽しく遊んでいます。
- 児童・生徒が、学校や地域のクラブで、スポーツを楽しんだり、心身を鍛えたり、トップレベルを目指して一生懸命トレーニングに励んでいます。
- 成人が、仕事や家事の合間、休日などの余暇時間を利用して、気軽にスポーツを行い、地域の住民やクラブのメンバーとの交流を楽しんでいます。
- 高齢者が、安全な方法で、体力に応じて、スポーツを楽しみながら健康づくりを行っています。
- 障がい者が、バリアフリー化された施設や場で、スポーツを楽しんでいます。
- 外国人が、地域の人達と一緒に、スポーツを楽しみ、さまざまな交流を深めています。

市内どこでも

- 公園や歩道、広場など、身近な場所で、市民が日常生活の一部として、スポーツ活動を行っています。
- 学校で、体育や運動部活動はもちろんのこと、体育施設を利用して、地域住民がスポーツを行っています。
- 地域のスポーツクラブや民間スポーツクラブで、活発なスポーツ・レクリエーション活動を行っています。
- 市内各地区で、適正に管理・運営された各スポーツ施設を活用し、市民が身近な場所でスポーツを行っています。
- 印旛沼や利根川、根木名川、坂田ヶ池など、市内の豊かな自然のなかで、市内外の人々がいきいきとスポーツ活動を行っています。



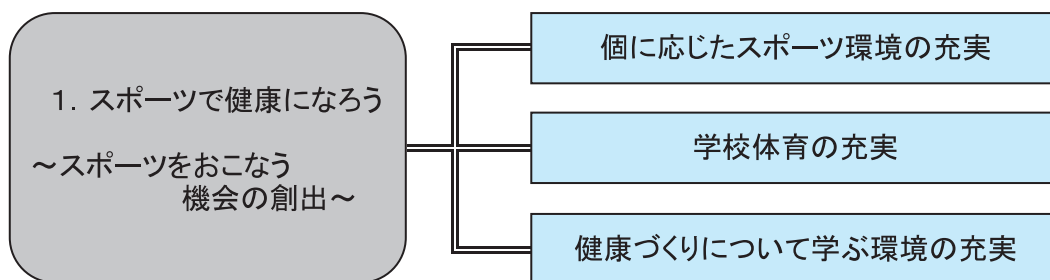
施策の体系

1. スポーツで健康になろう ～スポーツをおこなう機会の創出～

市民の大半が、スポーツによる健康・体力づくりを進めたいと思っていることから、健康・体力に関する正しい知識を学び、日々の暮らしの中で日常的に健康づくり活動に取り組めるようにすることが重要になっています。本市では、そのような市民のニーズに応え、各種健康教室や市民に対する健康診断などを行い、健康づくりを推進する環境を整えています。

また、幼少期や学校での体育活動を充実させることで、児童・生徒の体力の向上を図るだけでなく、子どもの頃からスポーツに親しみ、生涯にわたってスポーツを楽しむことのできる環境をつくることを目指しています。

更に、誰もが取り組みやすい種目の研究・普及と効率的な事業運営に努めながら、スポーツを通じた健康の維持、増進が行われる環境を整え、幅広い世代や立場の市民の健康づくりを進めていきます。

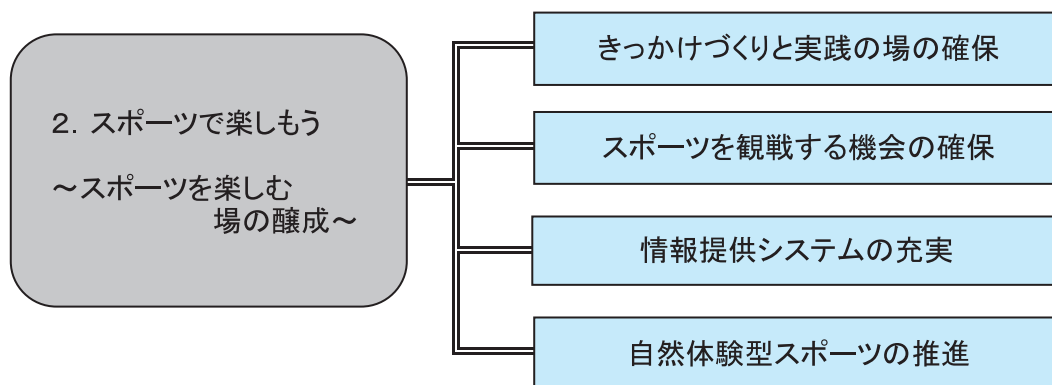


2. スポーツで楽しもう ～スポーツを楽しむ場の醸成～

スポーツを行い、スポーツを楽しむことは、人生をより豊かにし、充実したものにします。そのために、本市では市民が自発的にスポーツに取り組むことができるようにするため、さまざまなスポーツ大会・教室を各種団体と連携・協力しながら開催しており、スポーツを楽しむ場の醸成に努めています。

また、スポーツには、自分が行うだけでなく、競技を観戦する楽しみ方もあります。観戦機会や各種イベントに関する情報発信の頻度を拡充することで、更に多くの人々にスポーツを楽しむ機会を提供していきます。

更に、本市の地理的特性などを活用し、自然とふれあう事業にも取り組みます。

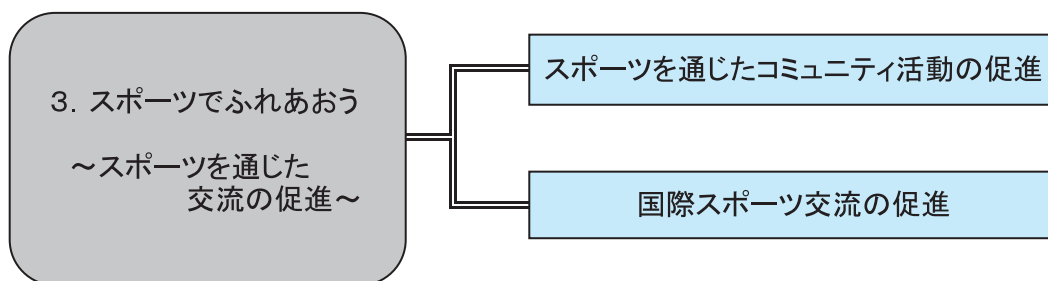


3. スポーツでふれあおう ～スポーツを通じた交流の促進～

本市では、スポーツイベントを通じて、市民同士の交流が進められています。これまでの活動を更に促進し、子どもから高齢者までが一体となり、スポーツの技量によらずに交流し、また、スポーツ施設を利用することによって生まれるコミュニケーションなどを通じて、市民同士の交流が深まるように努めていきます。

更に、本市においては、海外の友好・姉妹都市とのスポーツを通じた国際交流も積極的に行われています。

これらのスポーツ活動を通じて、市民同士や地域間交流の促進を図ることにより、お互いにふれあいの感じられるコミュニティの形成に努めます。

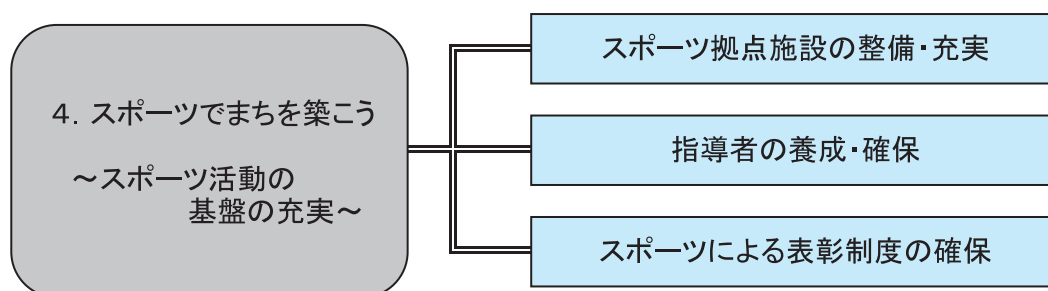


4. スポーツでまちを築こう ～スポーツ活動の基盤の充実～

本市では、市民が気軽にスポーツに取り組むことのできるスポーツ広場や、本格的に活動できる運動公園や体育館などの各種スポーツ施設の整備が進められています。

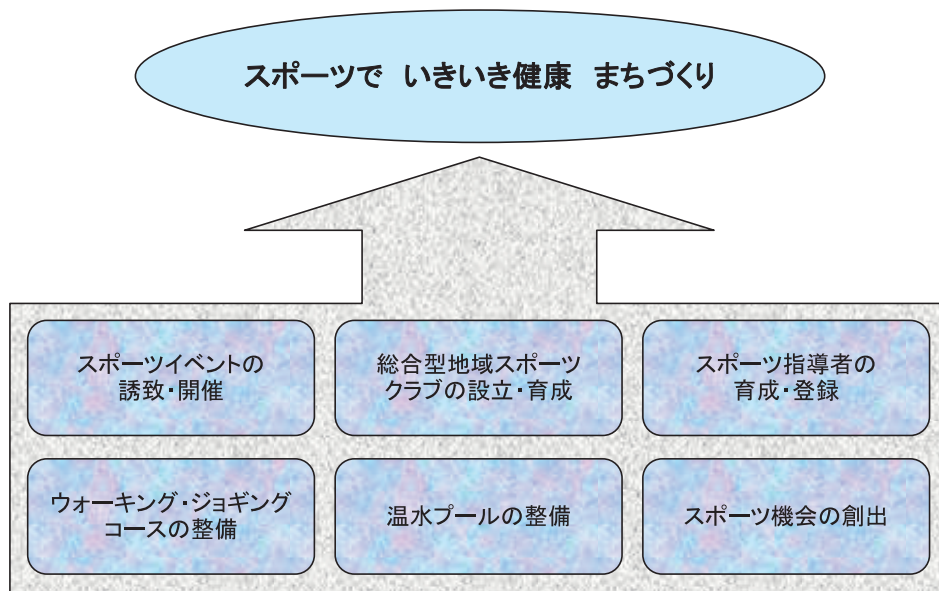
また、その施設を有効に活用するためのソフト面の強化として、指導者の養成や、スポーツ表彰を伴った競技能力向上のための支援も、引き続き図っていきます。

ソフト・ハードの両面から、スポーツ活動の基盤の充実を図り、スポーツによる市民の連帯意識の醸成から、「スポーツ健康都市」にふさわしい「まち」づくりを目指します。



重点事業

基本理念の実現やプランの目標を達成するために、特に推進を強化する事業を 6 つ選定し、重点事業に位置づけます。これらの重点事業を中心として、「スポーツで いきいき健康 まちづくり」の実現を目指します。



数値目標

生涯スポーツマスタープランの推進にあたり、進捗や成果を計るために、次の 4 つの具体的な数値目標を設定します。

	現 状		目標(平成 32 年度)
週1回以上スポーツ実施率	36.8%	→	50%
児童生徒の運動能力証合格率	27.0%	→	30%
スポーツイベント参加率	32.6%	→	50%
総合型地域スポーツクラブの数	0	→	1 クラブ以上

企画編集／平成 23 年 2 月 成田市教育委員会 生涯学習部生涯スポーツ課
成田市花崎町 7 6 0 番地 電話／0476-20-1584 登録番号／成教生ス 10-051

リサイクル適性 (A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。